

最後のキリシタン王国「有馬」

—キリシタンの繁栄から殉教の地、南島原から世界遺産を—



150年前の
キリスト教復活の「奇跡」。
その真実が今、語られる。

5月19日 ありえコレジヨホール

13:30~17:00 (開場13:00) 南島原市有家町山川131-1

参加無料

当日は特設駐車場もご用意しております

世界遺産登録を目指している「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」は、信徒発見から150周年にあたる平成27年の登録を目指し準備作業を進めています。同年に登録決定するためには、本年度に日本国内で推薦されることが条件となります。南島原市には構成資産として、いち早く西洋文化を受け入れ繁栄した「日野江城跡」。そして、島原の乱の舞台となった「原城跡」があります。また、「長崎の教会群」を支えた精神は、16世紀末に南島原におかれた日本初のセミナリオやコレジヨで育成されたものとも言われています。登録にむけて重要な時期を迎える今、この南島原市の地に国内の専門家などを招き、世界遺産登録の持つ意義。さらに、そこで生まれ暮らしていることの素晴らしさを、分かりやすく共に学ぶシンポジウムを開催いたします。

■基調講演

「世界遺産で元気なまちづくり」



講師
脇田 安大氏
公益財団法人 ながさき地域政策研究所 理事長

■パネルディスカッション

「キリシタンの繁栄から殉教の地、南島原から世界遺産を」



コーディネーター
三輪 嘉六氏
九州国立博物館長
前文化審議会文化財分科会世界遺産特別委員



パネリスト
五野井 隆史氏
東京大名誉教授
聖トマス大学大学院教授



パネリスト
ムイベルガ・ヨゼフ氏
鹿児島県谷山カトリック教会司祭
バリチャーン研究者



パネリスト
村木 嵐氏
小説家
第17回松本清張賞受賞




■朗読劇

「平成遣欧少年使節」

※南島原市が昨年8月に派遣した同使節団のポルトガルとイタリアでの活動をレポートします。

申込方法

郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、FAX、はがき、Eメールのいずれかで下記までお送りください。
定員／500名 参加者には「聴講券」をお送りいたします。

はがき  〒859-2211 南島原市西有家町里坊96-2 南島原市役所 企画振興課
FAX  0957-82-3086
Eメール  kikaku@city.minamishimabara.lg.jp

◎応募多数の場合は抽選とさせていただきます。◎いただいた個人情報は本事業にのみ使用いたします。

主催 | 南島原市 特別協力 | 長崎新聞社

後援 | 総務省、ポルトガル大使館、イタリア大使館、長崎県、熊本県、長崎市、佐世保市、平戸市、五島市、天草市、小値賀町、新上五島町、上智大学、長崎純心大学、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」長崎県世界遺産登録推進県民会議

お問い合わせ / 南島原市役所 企画振興課 TEL 050-3381-5030

※本事業は全国モニター・ポーター競走旅行者協議会の拠出金を活用しています。



南蛮屏風 写真(所蔵:長崎歴史文化博物館)